

Title	三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	2002
Jtitle	哲學 No.108 (2002. 2) ,p.177- 179
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000108-0177

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田哲学会行事報告

2001年5月30日(水) 三田哲学会総会(新研究棟研究室会議室 12時10分～14時00分)

議題:

1. 平成12年度決算報告および平成13年度予算案について(承認)
2. 運営方法などの議題:『哲学』の編集・発行について, および, 別冊文献案内について
 - 大学院生論集は発行を継続.
 - 本年の『特集号』を昨年度に準じ発行決定. ただし, 今年度からは編集幹事が編集委員会体制を整えて編集責任をもつかたちで発行する.
 - 別冊文献案内(隔年発行を今後も維持)の編集が, 庶務から編集委員会に移行.
3. 役員交代:
 - 幹事長: 鈴木正崇(社会学) → 小松光彦(倫理)
 - 会計: 遠山公一(美学美術史) → 梅田聡(心理学)
 - 会長: 紺野敏文(美学美術史), 編集: 西脇与作(哲学), 庶務: 宮坂敬造(人間科学), 会計監査: 末吉雄二(美術美術史)は留任.
4. その他の協議事項
 - インターネット等を通じた広報活動(講演会案内)が, 今後の課題として取り上げられた.

三田哲学会主催 / 共催 / 後援 研究会・講演会記録

《2001年》

- ◆7月4日(水) 大学院校舎8階 地域研究センター第一共同研究室
三田哲学会・地域研究センター共催 日仏会館フランス事務所後援
「フランスにおける地域と諸言語—16～19世紀を中心にして」
ダニエル・ノルマン(フランス国立科学研究センター主任研究員)
挨拶: 鈴木正崇(慶應義塾大学社会学専攻教授)
司会: 宮崎洋(慶應義塾大学商学部教授)
通訳: 山崎耕一(一橋大学大学院言語社会学研究科教授)
- ◆7月7日(土) 研究室棟1階B会議室
三田哲学会主催
「Rational Capacities」
Michael Smith (Professor of Philosophy, Australian National University)
担当 樽井正義(慶應義塾大学倫理学専攻教授)
- ◆7月21日(土) 文学部会議室
三田哲学会主催
「Tool use in wild crows」
G. R. Hunt
担当 渡辺茂(慶應義塾大学心理学専攻教授)

- ◆10月1日(月) 東館8階ホール
三田哲学会・言語文化研究所共催
「Literal/nonliteral」
Francois Recanati (Institut Jean-Nicod [CHRS/EHESS])
担当 飯田隆 (慶應義塾大学哲学専攻教授)
- ◆10月12日(金) 大学院校舎8階・地域研究センター第一共同研究室
三田哲学会・慶應義塾大学人類学研究会共催
「漢族の移住と拡大—新疆ウイグル自治区での父系血縁原理の役割を中心に」
王建新 (神奈川大学日本常民文化研究所外国人研究員, 慶應義塾大学文学部講師)
担当 鈴木正崇 (慶應義塾大学社会学専攻教授)
- ◆10月19日(金) 東館6階ホール
三田哲学会主催
「Pure Logical Grammer: Identity Amidst Linguistic Differences」
John J. DRUMMOND (Fordham University [ニューヨーク] 教授)
担当 岡田光弘 (慶應義塾大学哲学専攻教授) 斎藤慶典 (同助教授)
- ◆10月30日(火) 大学院校舎8階・地域研究センター第一共同研究室
三田哲学会・慶應義塾大学人類学研究会共催
「日本華僑社会における文化の変容と創作」
王維 (Wang Wei 香川大学経済学部講師)
担当 鈴木正崇 (慶應義塾大学社会学専攻教授)
- ◆11月1日(木) 三田メディアセンター/図書館・地下1階・AVホール
慶應義塾大学文学部人間科学専攻・三田哲学会共催 人間科学コロキウム
「オーストラリア先住民の演劇の歴史とその社会的機能」
ウェスリー・イノック (豪州先住民劇作家)
司会・通訳 宮坂敬造 (慶應義塾大学文学部人間科学専攻教授)
協賛 オーストラリア大使館
- ◆12月1日(土) 新研究棟1階A・B会議室
三田哲学会・日本デルタイ協会共催
「デルタイ初期ヘーゲル論をめぐって」
水野建雄 (筑波大学教授)
担当 真壁宏幹 (慶應義塾大学教育学専攻助教授)
- ◆12月7日(金) 大学院校舎8階・地域研究センター第一共同研究室
三田哲学会・慶應義塾大学人類学研究会共催
「チベットに住む漢族とその周辺—聞き書きからみる現在の姿」
蕭紅燕 (高知大学人文学部助教授)
担当 鈴木正崇 (慶應義塾大学社会学専攻教授)
- ◆12月8日(土) 第一校舎104番教室
三田哲学会・三田教育学会共催
「イスラムの伝統的教育活動とその政治的影響」
阿久津正幸 (文学研究科東洋史後期博士課程3年)
「20世紀初頭米国におけるプロジェクト・メソッド創造過程—アメリカ・ヘルバルト主義の再評価の観点から—」
藤本和久 (教職課程センター助手, 三田教育学会会員)
担当 山本正身 (慶應義塾大学教育学専攻教授)

- ◆12月11日(火) 大学院校舎8階・地域研究センター第一共同研究室
三田哲学会・慶應義塾大学人類学研究会共催
「時を視る・時を聴く―民俗時間論への試み」
神野善治(武蔵野美術大学教授)
担当 鈴木正崇(慶應義塾大学社会学専攻教授)
- ◆12月20日(木) 三田メディアセンター地下一階 AV ホール
三田哲学会主催
「木彫像をめぐる彩色技法の問題―日独の共同研究から」
津田徹英(東京文化財研究所 美術部研究員)
「創作者としての司馬江漢」
金子信久(府中市美術学芸員)
司会: 紺野敏文(慶應義塾大学文学部美学美術史学教授)
- ◆12月22日(土) 北館第二会議室
三田哲学会主催
「今日における新プラトン主義への関心」
アリク・シャルルーサジェ(パリ第十大学ナンテール校名誉教授, フェステュジュールセンター初代所長)
担当 堀江聡(慶應義塾大学哲学専攻助教授)
- ◆1月17日(木) 新研究室棟地下 文学部会議室
三田哲学会主催
「生命現象の合目的性」
講師: 団まりな
司会: 西脇与作(慶應義塾大学文学部哲学専攻教授)
- ◆1月17日(木) 研究室棟一階 B 会議室
三田哲学会協賛
「カテゴリー論に関するプロティノスとポルフェリオスの差異」
クリストス・エヴァンゲリウー(Towson 大学教授, 国際新プラトン主義協会副会長)
担当 堀江聡(慶應義塾大学哲学専攻助教授)
- ◆1月18日(金) 大学院校舎8階・地域研究センター第一共同研究室
三田哲学会・慶應義塾大学人類学研究会共催
「中国における少数民族の観光出稼ぎと村の変貌」
曾士才(法政大学第一教養部教授)
担当 鈴木正崇(慶應義塾大学社会学専攻教授)